

次年度副会長・専務理事兼会計担当理事・参与決定 【副会長】



木嶋 康之 会員

(株)D・I・P

(平成23年7月入会)

平成25年度 副委員長
平成27年度 県出向理事
平成29年度 委員長
平成30年度 県出向理事
令和2年度 専務理事兼会計担当理事



足立 駿 会員

足立ふとん店米子店 店長

(平成24年1月入会)

平成25年度 副委員長
平成27年度 委員長
平成28年度 県出向理事
平成30年度 委員長
令和2年度 副会長



小谷 泰樹 会員

(株)シー・アンド・エヌネクスト 営業統括リーダー

(平成25年6月入会)

平成30年度 副委員長
令和元年度 委員長

【専務理事 兼 会計担当理事】

【参与】



渡邊 公平 会員

(有)渡辺商店 主任

(平成27年3月入会)

平成29年度 副委員長
令和元年度 委員長
令和2年度 県出向理事



柏木 克仁 会員

(有)育成 専務取締役

(平成30年5月入会)

令和元年度 副委員長
令和2年度 委員長



住 真介 会員

住法律事務所 代表弁護士

(平成25年6月入会)

平成27年度 副委員長
令和元年度 委員長
令和2年度 県出向理事



山口 尚文 会員

山進運輸(株) 代表取締役社長

(平成24年2月入会)

平成26年度 委員長/平成27年度 副会長/平成28年度 県出向監事/平成29年度 副会長/平成30年度 監事/令和元年度 会長/令和2年度 直前会長

次年度理事・監事・県出向役員候補決定

【理事】



安藤 睦男 会員

山陰フェンス工業(有) 専務取締役
(平成28年10月入会)
令和元年度 副委員長
令和2年度 県出向理事

下村 英一 会員

山陰建設サービス(株) 営業部 係長
(平成29年12月入会)
令和元年度 副委員長

宇佐見 啓輔 会員

エレックス(株) 執行役員 システム部 部長
(平成30年10月入会)
令和2年度 副委員長

谷村 祐也 会員

美保テクノス(株) 営業部 主任
(令和元年6月入会)
令和2年度 副委員長

景山 慎也 会員

サンクリーン(株) 取締役営業部長
(令和元年7月入会)
令和2年度 副委員長

【監事】



高井 賢一 会員

美酒佳肴 ゆらく 代表
(平成17年6月入会)
平成26年度 副委員長
平成28年度 委員長
平成29年度 県出向理事
平成30年度 副会長
令和2年度 副会長

中村 友紀 会員

(株)サンイントウエイ 代表取締役社長
(平成20年2月入会)
平成21年度 副委員長
平成30年度 委員長
令和元年度 副会長
令和2年度 副会長

堀尾 一仁 会員

(株)堀尾建築設計事務所 専務取締役
(平成26年11月入会)
平成28年度 副委員長
平成29年度 委員長
令和元年度 副会長
令和2年度 監事

濱 真一 会員

(株)カーロード山陰 専務取締役
(平成30年6月入会)
令和2年度 副委員長

【県専務理事候補】

【県出向理事候補】



松田 順次 会員

合同印刷(株) 取締役社長室室長
(平成22年5月入会)
平成28年度 副委員長
令和元年度 委員長

長谷川 恵一 会員

HASEGAWAテクニカ(株)
(平成26年7月入会)
平成28年度 副委員長

中西 悠介 会員

(株)LABO 工事部次長
(平成29年6月入会)
平成30年度 副委員長
令和2年度 委員長

徳中 太慈 会員

大連 店主
(平成30年5月入会)
令和元年度 副委員長

岡田 英憲 会員

(株)ライトスタッフ 取締役
(平成29年6月入会)
平成30年度 県出向理事

【県出向監事候補】

3月例会開催

第1部「なぜBCP(事業継続計画)が必要なのか」 第2部「BCP策定ワークショップ」



令和2年3月15日、米子市観光センターにて令和2年度3月例会が開催された。冒頭の高塚会長のあいさつでは、まず、縮小開催となった先の鳥取県中小企業青年中央会臨時総会において、第47期の県役員が満場一致で承認されたことのお礼を述べられた。また、同日行われたビジネススクール授業「日本一の営業術」については、「当たり前のことを当たり前」に愚直にやり続ける」ことの重要性を野球のゴールデングラブ賞に例え、述べられた。本会の講演テーマであるBCP(事業継続計画)についても、攻撃ではなく守備にあたるBCP、しっかりと守備ができるほど強いチー



ムになる野球に例えられ、学べる機会の重要性を述べられた。

続いて、新入会員の清水伸也会員へのバッジ授与が行われ、緊張した面持ちながら、しっかりとした口調で自己紹介と今後に向けた抱負が語られた。

臨時総会では、恵比木健副会長の議長のもと、議事が進行された。第一号議案「次年度副会長及び専務理事及び参与承認の件」及び第二号議案「次年度理事・幹事・県出向役員候補承認の件」に対して、それぞれ、奥森次年度会長より次年度役員候補が読み上げられ、異議なしの発声により満場一致で可決承認された。

会場設営を挟み、例会本番の『なぜBCP(事業継続計画)が必要なのか』というテーマにつき、講演とワークショップの二部構成で実施された。講師をお招きした後、政治行政委員会仲佐委員長より、趣旨説明があり、講演へと移った。今回の講師



は、セコム山陰株式会社社長谷川弘氏で、このテーマでのセミナーの経験は、3年以上となる。

BCP=Business Continuity Planとは、事業中断する非常事態が発生した場合に、いかに中断する時間を減らし、重要な業務を早期復旧させ、企業として生き残るための経営戦略および実行計画のことであり、災害時の対応、パンデミック時の対応とケース別に説明が進められた。BCPの策定をすることは、経営上のリスク管理だけを目的とするものではなく、会社の成長と維持という観点においても、今後必要不可欠になってくるものであることをお伝えいただいた。

ワークショップは講演内に組み込まれ、



今年度実際に起きてしまった新型コロナウイルス感染拡大のケースを思い出しながら、自社の分析からパンデミック時の新規事業の可能性をそれぞれで検討した。

最後は、永井副会長より講師への謝辞で締めくくられた。BCP策定の重要性を、自社の体験を踏まえて述べられた。また、非常事態発生時には、会員同士で協力し助け合い、互いの支えとなることもできると述べられ、中央会の絆を再確認する例会となった。

(記事:原)

3月例会を終えて

政治行政委員会 仲佐 大志委員長 (ライフメンテナンス代表)



この度は3月例会へご参加いただきありがとうございました。本例会では、鳥取県の行政でも推奨されているBCP(事業継続計画)に着目し、企画・運営を致しました。講演会として、県主催のBCP策定セミナーやBCPワークショップにも講師として参加され、また数々の企業のBCP策定に携わっておられるセコム山陰株式会社の長谷川様にお越しいただきました。第1部では「なぜBCPが必要なのか」と題し、感染症や災害の種類により企業にどのような影響を与えるのか、また、震災の映像や実際にBCPを活用された企業の事例などを用いて分かりやすく説明され、会員皆様にも必要性を感じていただけたのではないのでしょうか。そして、第2部ではワークショップとして皆様にはBCP策定の一部を実際に考えていただきました。講演とワークショップを通して、しっかりと学べる内容の例会が出来たと思います。最後になりますが、このコロナ禍の中、無事に例会が開催出来たのも委員会メンバーをはじめ役員の皆様、会員皆様のご協力あっての事だと思います。ありがとうございました。

鳥取県中小企業青年中央会(県青中)の臨時総会およびビジネス教育事業



3月18日、倉吉体育文化会館において、次年度正副県会長指名承認の件で臨時総会が開催された。本来であれば次年度正副県会長の審議を全会員で行うところ、コロナ感染防止の観点から委任状とZOOMを中心とした縮小開催となった。次年度県会長候補として西部の永井会員、副県会長として東部の田中会員、中部の菅笠会員、西部の奥森会員が推薦された。会場から「異議なし」という大きな発声のもと次年度正副県会長が承認された。



続いて同一会場にてビジネス教育事業も開催された。講師に(株)リアルコーディネートの林直樹氏をむかえ「日本一になった田舎の営業マンが教える仕事術」について講演して頂いた。林氏は人口500人の農村において全JAトップの保険営業成績を取めた実績をもつ。お客様に何かを売るのではなく、お役立ち情報の提供、他のお客様の仕事に繋げるなど「まずは与える」というやり方を実践。目の前のお客様に喜んでもらえたら、お客様が他のお客様を繋げてくれた。人は食う為には働くのではなく(ライスワーク)、人の役に立って喜ばれる為、使命の為に働く(ライフワーク)という考え方が重要であるというお話を頂いた。

(記事:松井)

会長連載

勇気ある一歩

～クールヘッド・ホットハート～

第46期 会長 高塚 康治

平井伸治鳥取県知事の書籍をここでおすすめしたいと思います。鳥取県は、言うまでもなく日本で最も小さな県である。小さな県の大きな闘いが「鳥取力」には書き詰められています。新型コロナと闘う鳥取県、独自の戦略を採用された鳥取方式、鳥取はいなばの白兎で知られているが、「命」と「経済」の「二兎」を追うのだ。県と市の垣根を超えた協力体制の構築など、実施される対策は知事の「人の役に立つ仕事をしたい」というシンプルな考えによるものだと分かります。政治家ではなく実務家を目指す知事のリーダーシップをありありと感じられるとても素晴らしい本に出会えました。良著です。鳥取に住む我々経済人の心を力強く後押ししてくれます。皆さんもぜひ!

新入会員

(政治行政委員会) R03.02(R02年度)入会 (推薦者)石田(倫) 福本(隆)		し み ず し ん や 清水 伸也	B型
	清水行政書士事務所 代表 許認可等代行 〒683-0037 米子市昭和町71-3-901 TEL:090-6975-1894 FAX:32-9711		

〈コメント〉この度、中央会に入会させて頂きました。行政書士の清水伸也と申します。中央会の活動を通して、自己研鑽、社会貢献、会員同士の交流等積極的に携わっていきたくと考えております。何卒、よろしく願い申し上げます。

4月役員会報告

令和3年4月1日(木)米子市公会堂 集会室1・2にて4月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- ・3月例会開催の件
- ・鳥取県中小企業青年中央会の件
- ・第6回お地蔵さまフェスティバルの件
- ・4月例会開催の審議
- ・皆生トライアスロン開催要項のご案内

※なお、詳細については各委員長までご確認ください。

Zoom居酒屋・カフェ 開店しました!

この度、地域の宝委員会では、11月例会にてリアル・オンラインの双方で活用できるコミュニケーションの在り方を学んだ事の実践とコロナ禍における会員同士の繋がりの一助として当委員会でZoom居酒屋・カフェを2月に開店致しました。



内容と致しましては2月～3月に掛けての計5回、新入会員を中心に回毎にトークテーマを変えて行っています。第1回目は「新入会員アトラクション」をトークテーマとし、新入会員を中心に30人近い人数が集まりました。新入会員と先輩会員双方から話を色々聞くことができ、大変盛り上がりました。



しかし、様々な課題も見つかり2回3回とやり方を工夫し精度を上げて開店をしています。

今まで一緒にお酒を飲むには何処か一か所に集まらないと出来なかったのに、場所関係無しに電波にのって一緒に飲み会が出来ることは、改めて「すごい!」の一言に尽きます。この原稿を皆さんが読まれている時にはZoom居酒屋・カフェも5回目が終了しています。このZoom居酒屋・カフェを通じて会員の皆様の新たな絆や発見に繋がればと思います。

皆様お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます! (記事:中西)

編集後記

いつもはこの時期になると委員会では研修旅行の話で盛り上がるのですが、今期も例年通りとはいきません。ここもまた、従来の形式にとらわれない方法を検討する機会がもしもありません。

(ビジネスメディア委員会:石田倫章)